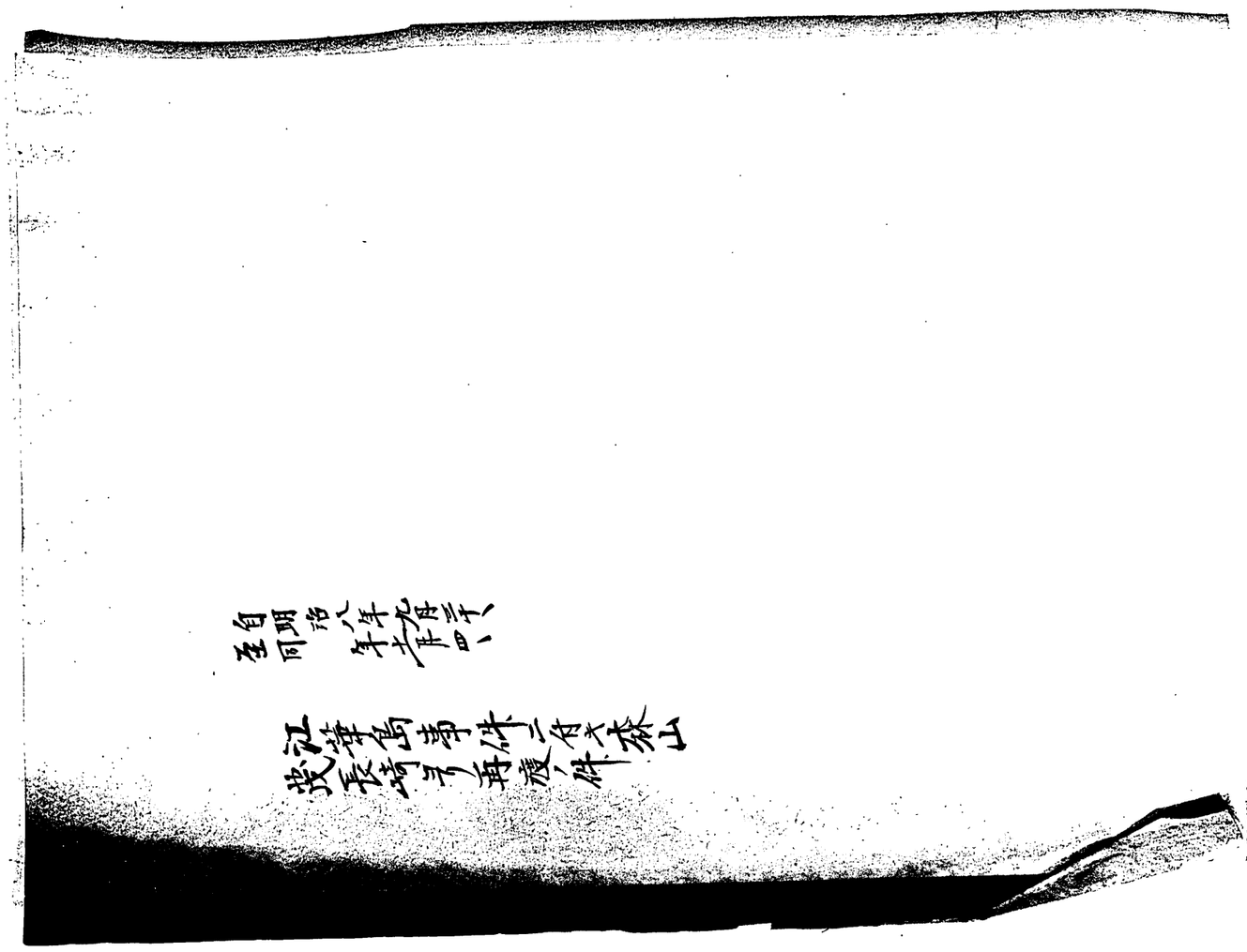


アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

REEL No. 1-0026

0185

明治八年九月
年十一月

平日韓尋交為森山茂廣津弘信行渡韓件附属
森山茂
廿二付長崎ヨリ再渡ノ件

單

(8.7.30
〃11.4)

門一番金庫

一

REEL No. 1-0026

0106

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

明治八年送達紙

スベテ電信ノ頼ミ出ルモノ通リ心得ベキ事 [築地電信局印]

報	號	局	日	分	字	號	局	日	技術
官	第百二十三號	長崎局	九月廿九日	午後十二時 分	百四十八字	第壱號	東京築地局	九月卅日	總谷

史材二

届 外務卿

出 長崎 森山

コンニチナガサキヘチ
ヤクセリウンヨウカン
ノコトヲキケリイギリ
スブ子モコノホドフサ
ンヘユキソクリヨウテ
ウナリコウクワンノコ
ト廿一（キ）六七（ズ）二廿（ケ）二四（ワ）五
五（シ）ボクコレヨリヒキカ
ヘシコウツワンジンを
シヲ一一（イ）七七（ギ）五九（ス）七四（ベ）

明治　年送達紙

スベテ電信ノ頼ミ出ルモノ通リ心得ベキ事 [築地電信局印]

報	號	局	日	分	字	號	局	日	技術
第　號			月　日	午　時　分	字	第　號		月　日	

届

出

五一（キ）四一（ヤ）ヲサシヅニヨ
リ二五（カ）四九（サ）六一（ガ）三七（ン）ニ
テワタリタシドウカン
ニモヲ一二

REEL No. 1-0026

0107

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

第弐電報暗号

三月廿四日山陽事務

可除達ス春日

艦へハ海軍輔

河村ヨリ電達ノ

事ニ付相運ス月

刀爲ヲ進ス也

九月廿日　東京府

廣津殿

長田殿

REEL No. 1-0026

0108

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

史材二

李尚哲ヘ

春日艦ニテ韓地ヘ渡リ
人民保護ノ處分ヲ為スヘシ
雲揚艦ノ件ニ付キ朝鮮
政府ヨリ東萊府使ヨリ
ニテ問来ルコトアル時ハ其義
ハ我責任中ノ事ニ非ス本線
國朝廷ヘ奏聞ノ上返政府ヘ
事ヲ人ヘミト答ヘ置キ詳
ニ其旨ヲ報告スヘシ

外務卿

REEL No. 1-0026
0109
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

右甲号仲什器買入ノ清表並書一覧表進ル 其中

甲号ニ包含スル甲一覧表ハ

明治八年送達紙

スベテ電信ノ規則ニ出ルモノハ電信規則ノ通リ心得ベキ事

発局						着局			技術
報	第	号	局	月	日	第	号	局	月 日
官	九	長崎		十一月	一日	第	十	東京	十一月 一日

午後九時半 分 字 段名言五十九 現五百八十四

届

史材一

升駕卿、森山

出

五三一一一四二六一九コンニチニジ
二ハウスベシボタ五九七八一四二カ
五一六一九四二七五二四三七バ一、
三三一一六一二三六二七六一カ
六二五三九一一三一四三三七五モ
七八八六一卍 義知致シ候 九四三三二八七バ
一八八ヨリトセキタラバ五五三ラ
四二一トハイヒカタシウ雑ハウ九

出

明治年送達紙

スベテ電信ノ規則ニ出ルモノハ電信規則ノ通リ心得ベキ事

発局						着局			技術
報	第	号	局	月	日	第	号	局	月 日
				月	日	第		東京	月 日

午時 分 字

届

ジキニシタガヒ八式六、モタイリヤク
ヲノベイヅレ 伊藤政府 二ヨ六、一リ九、六ガ一、カシ
五、二ル八、二イアルベシトコタヘ七デ七、
三シ七、五ミ四、三シ七、一ホ五、三ウ六、六ゴカ、二ヨ三、
ムラトスベシ卍 伊藤政府

出

REEL No. 1-0026

0110

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

REEL No. 1-0026

検査

明治　年　送達紙

技術	局着			局発						通り心得ベキ事
城		十月二日	東京築地局	第四十號	字數 三十三	午前 五時三十分	十月二日	長崎局	第六十四號	官報

スベテ接電信ヲ頼ミ出ルモノハ通信規則ノ

届

大久保内務卿
寺島外務卿

出

樺山警視総監

出書

タダイマ新聞ニモ。六ヶ条ヤ、イマ長崎ヨリ着セシ二通ノ電信ガワカイシニカ
モセスデニトキタノニ通シニソノ電信ヲ此ニ出ス

第二十号

明治八年十月

宛名	出状人	出状刻	傳信方
外務卿	長崎縣令	八日 午時十分	仮
内務卿	宮川房之	一日 受取刻 一時十分	

カスガカン（春日艦）、サルミツカ（去八三日）、チヤクカン（着韓）、モリヤマ（森山）ヨリ、ホウチ（報知）アリ、ワガコウクワン（我公館）、ナラビニ、ジンミン（人民）、フジン（婦人）、フサンジヨウ（釜山城）、キンペン（近辺）ヘイビ（兵備）ノテイ（軍）ナレドモ、ワガコウクワンニ、タイシ（豆士）

外務省

カワク（晩）ヨトナシ　イサイ　モリヤマノ

カキツケ（書付）ヲクル（送ル）カツ　コンジユウ（昆球）マル　コンニチ（今日）

カン（韓）チヘ（地向）ムケ（向）シツパン（出帆）セリ

REEL No. 1-0026

0112

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

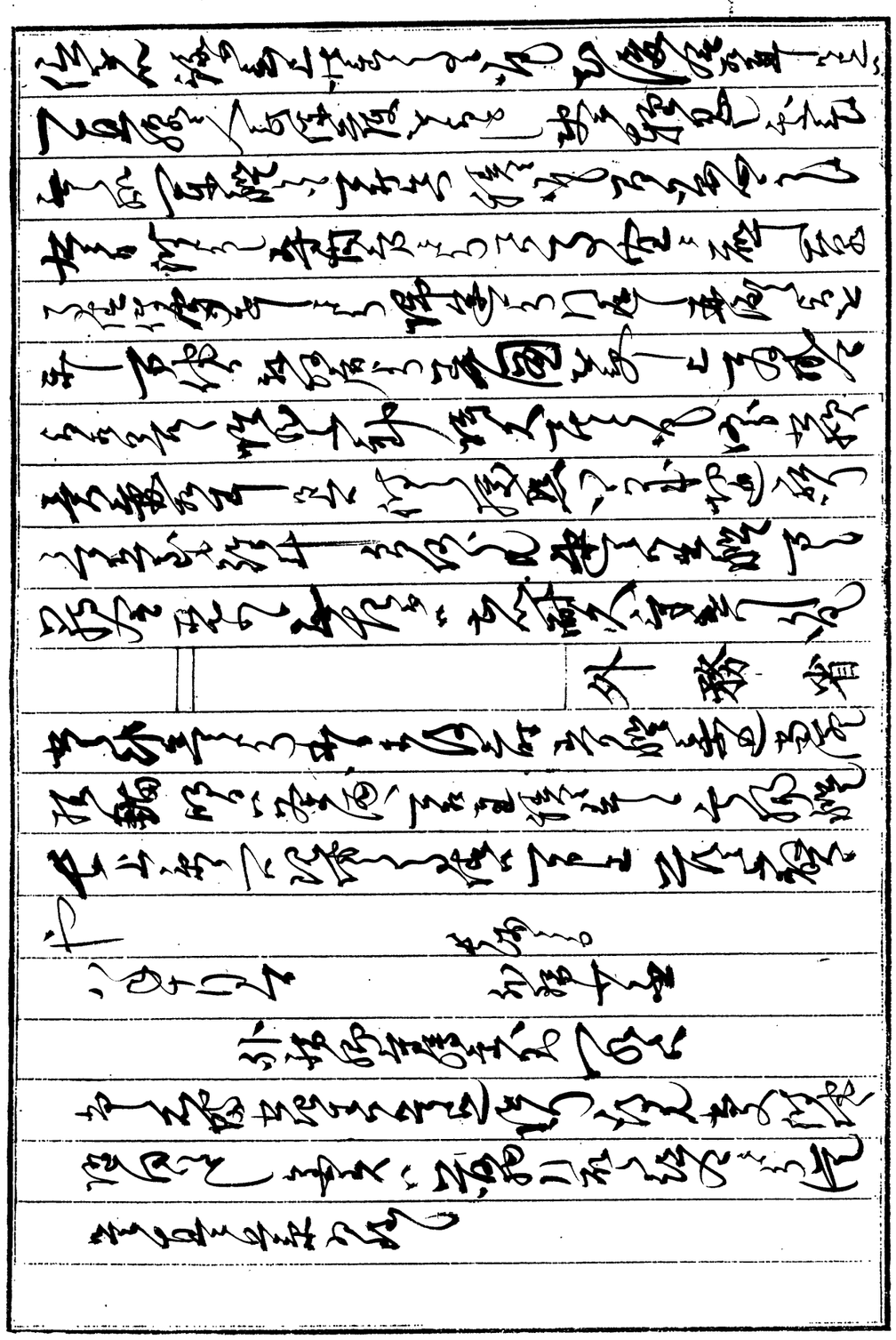
外務省

REEL No. 1-0026

0113

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/



REEL No. 1-0026

外務省

REEL No. 1-0026

0115

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

外務省

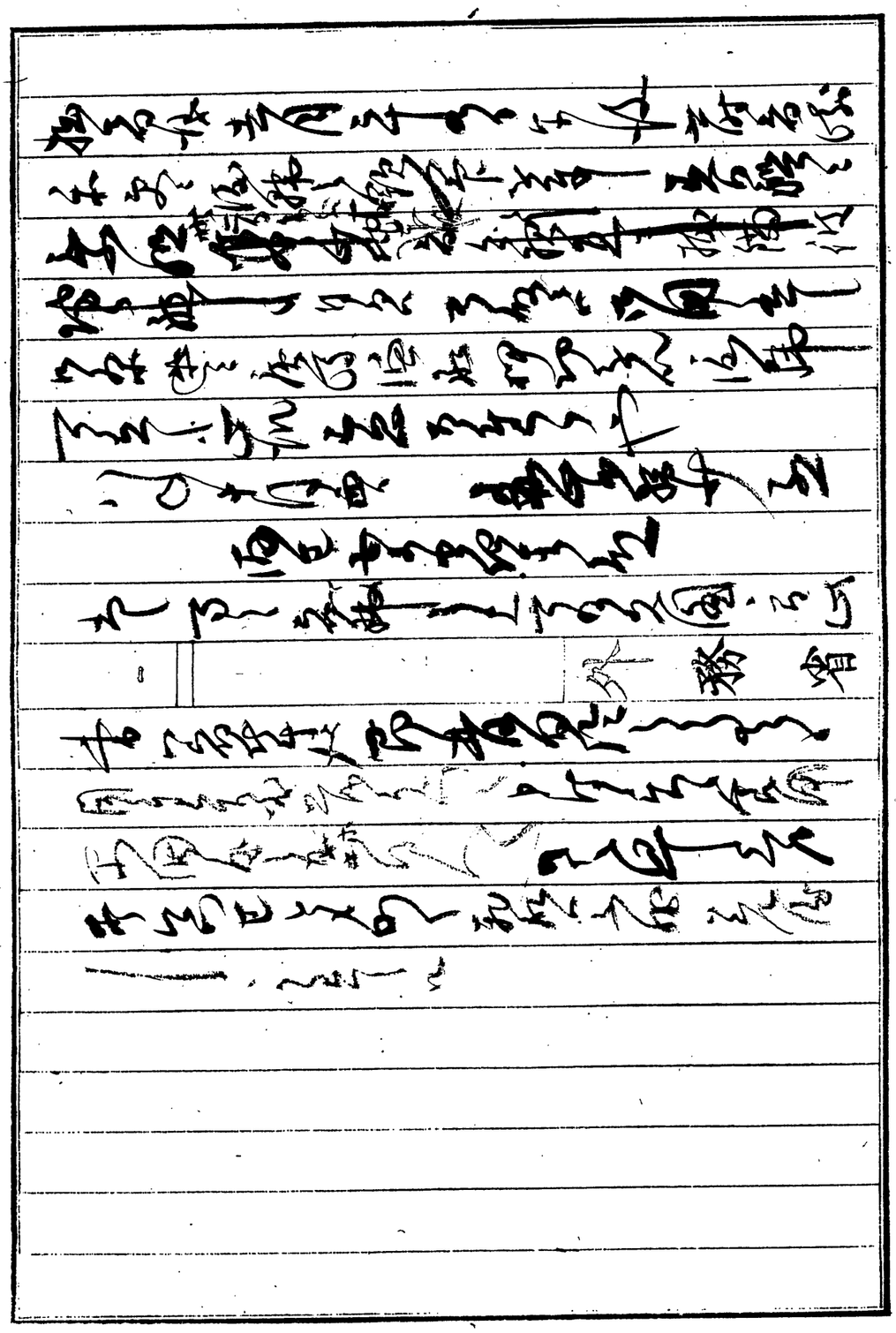
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

REEL No. 1-0026

0116

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

REEL No. 1-0026



第四号

[illegible]

外務省

[illegible]

REEL No. 1-0026

0118

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

外務省

一去ル頃ヲ年ニ対馬藩ヨリ公使ヲ使シ
牧島ノ事件ニ付テハ水営金山ヲ要求シ
ル由ニ付テハ金山ハ対馬ノ所属ニ
ハ仮令ヒ金山ヲ要求シ来リ牧島ノ事件
ハ別ノ事件ニ因テ生ジタル事ニ
付テハ別ノ事件ニ因テ生ジタル事ニ
シテ相手ハ対馬ノ藩ニ対シ
一去年対馬藩ヨリ立稟ヲ以テ
ハ押印ノ書面ヲ以テ
一右ノ事件ニ付テハ

△此般東京政府ヨリ理事官ヲ差遣シ為メ公使館
ニ於テ右等ヲ照会セシメ貴政府ニ於テ[illegible]ニ
保護[illegible]ヲ依リ[illegible]御接待アラン事ヲ願フ
朝鮮人ノ保護セラルル様希クハ[illegible]
貴政府人民保護シ以テ之ヲ論シ玉ヒ
日本國人民モ保護シ玉ハンコトヲ
一国ノ上伸ニ至リ彼ヲ越エ[illegible]開クカ如キハ我ヨリ
甚タ云フ可キ事ニアラス彼ニ於テ既ニ之レ我モ亦之ニ
對スルノ道ヲ講シ条約ヲ以テ之ヲ待ツト[illegible]
第一條ナルヲ以テ未タ[illegible]

外務省

持スルヲ遵守シテ[illegible]彼ニ於テ後ニ[illegible]
[illegible]ノ[illegible]タル政府ノ[illegible]
アルニ至ルヲ以テ[illegible]大臣[illegible]
モ上手ニ成ルヘキ[illegible]
ナルハ江華島ノ[illegible]
ヲ施シ[illegible]
御了解[illegible]否ヤハ彼ヨリ所為ニ因ル
キハ[illegible]ニ[illegible]ヲ[illegible]
[illegible]
ニ御[illegible]祈ル

外務省

REEL No. 1-0026

0121

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

REEL No. 1-0026

0122

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

第四号ノ二

公信ニ

廣報ニ

朝鮮國草梁館在勤外務四等書記生

山之城祐長本月十日出發致シ居リ及當地

八年十月十日　外務大丞

史友

廣務

大原

出張ニ付

第十号

REEL No. 1-0026

0123

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

外務省

外務大臣

朝鮮國在留各國人民保護方ニ付

貞明皇后陛下ノ御聖旨ヲ奉シ

八年青島ニ於テ

外務省

外務大臣

復命書

外務少丞 森山茂

REEL No. 1-0026

0124

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

臣茂等曩ニ理事官ノ重命ヲ奉シ二月二十四日朝鮮國草梁公館ニ安抵シ該國官弁訓導ト議ヲ始メ則チ昨約ヲ追フテ東萊ニ抵リ府使ニ親接面議センヿヲ求ム然ルニ彼レ事例未タ遽ハス稟啓ヲ経ルノ間其期ヲ延ンヿヲ請フ乃チ之ヲ諾シ以テ其回報ヲ待ツ三月ニ至リ訓導躬親ラ上京スヘキ命アル由テ以テ更ニ延期ヲ請フ臣等誠ニ以為ラク荏苒曠滞此ニ至ル須ラク東萊ニ前注シ以テ其成局ヲ期スヘシト乃チ訓導ヲシテ先導セシメシニ彼レ遑遽言ヲ轉シテ府使親カラ宴廳ニ来リ相接スヘキノ命意ヲ承ケタリト陳ス因テ其日字ヲ約シ以テ違フナキヲ誓ハシム雖然服制誹作ノ因終ニ此ニ胚胎シ訓導遽然上京スルニ及テ書ヲ遺シテ更ニ未注間ノ延期ヲ請フ五月訓導ノ京ヨリ帰ルヤ論難疊次遂ニ我服制ニ干預シ頗ル誹議ニ渉ル我之ヲ弁駁シ彼レ理屈ニ勢ヒ迫ルニ及テ又啓報裁ヲ待ツノ間更ニ延期ヲ請フト言フ而テ六月ニ至リ終ニ服制ノミナラス凡例旧ニ違フトキハ許

外務省

REEL No. 1-0026
0125
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

施スヘカラスト明瞭セリ背約ノ實於是乎確然
故ニ副官廣津弘信ヲシテ先發事由ヲ伸シ以テ
動止ノ指教ヲ仰カシム蓋自二月六月ニ至リ延
期數回交書數遍而メ彼レ一言前約ノ履背ニ及
ハス彼固ヨリ自約シ又自背キ既ニ說明スルノ
服制ヲ謗讟シ表裏反覆其底意ヲ見ス之ヲ譴ム
レハ則チ僕ノ無信ニ非ス朝意ノ在ル所如何ト
モス可ラストノ一語ニ過キス臣等忝ナク重任
ヲ負ヒ誠ヲ致シ力ヲ竭シ其變詐ヲ恕シ善言以
テ誘致スレハ却テ之ヲ慢リ切言以テ開導スレ

外務省

ハ則チ之ヲ疑ヒ誘致道ナク開導術盡キ終ニ圓
鑿方枘相容レス臣等情ヲ彼カ情狀ノ何ニ緣ラ
此ニ至ルヤノ因ヲ求ムルニ其國大臣黙陟廷議
一変セシニ在リ則チ是臣等口舌ノ能クスル
所ニ非ルヲ知レリ故ニ含忍以テ動止ノ節度ヲ
仰ケリ以上ノ要領ハ弘信既ニ上伸ス而メ弘信
彼地ヲ發スルノ後彼レ猶背約ノ名ヲ避ンカ為
メ特ニ別遣堂上ヲ派シ斷ニ非ス不斷ニ非ルノ
機智ヲ用ヰ以テ其非ヲ飾ラントス我其侮弄ヲ
責メ之ニ接セス尓後彼レ漫然措テ問ハス然ル

REEL No. 1-0026
0126
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

二九月二十日彼地退去ノ敎ヲ奉シ即チ翌二十一日草梁公館ヲ発シ同二十九日長崎ニ至リ始メテ雲揚艦ノ事ヲ聞キ電機ヲ以テ伺フ所ロアリ而メ春日艦ニ乗シ再渡以テ人民保護ノ處分ヲ為スヘシトノ指令ヲ承ク十月三日彼地ニ航シ以テ其情勢ヲ偵スルニ彼レ頗ル警備ノ状アリ乃チ春日艦ト協議シ以テ保護ノ備ヲ為ス十三日ニ至リ訓導太丘ヨリ帰肅スル旨ヲ以テ入館シ茂力再渡安榕ノ賀辞ヲ致スノミニシテ雲揚ノ件ニ於テハ漠然知ラサルモノヽ如シ同二十七日中牟田海軍少将着館外務卿ノ指令ヲ接到シ則チ二十九日公館ヲ發シ十一月三日帰京ス茲ニ再渡以来ノ日表ヲ録上シ謹テ復命ス

明治八年十一月四日　外務少丞森山茂

外務省

REEL No. 1-0026

0127

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

史料二

再度韓行使渡日表

REEL No. 1-0026
0128
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

崎陽ニ於テ雲揚艦一件ニ付再渡韓拝命後
ノ日表

十月一日　昨夜外務卿ヨリ再ヒ渡韓人民保護
スヘシトノ命ヲ承ルヲ以テ理事官森山茂書
記生石幡貞ヲ随ヒ即チ春日艦ニ乗組ム

同二日　午前六時崎港ヲ発シ直ニ朝鮮ニ向フ

同三日　午前十時草梁公館ニ達ス理事官既ニ
館ニ就キ在勤住永尾間両書記生ニ近況ヲ問
フニ別ニ異事ナシト雖モ向キニ英艦渡泊ノ
際彼ノ兵ヲ募リ威ヲ張リ防禦ノ用ヲ為ス英艦
既ニ帰ルニ及テ彼等誇言メテ云フ本日彼レ猶滞
泊セハ断然追攘ス可キノ議ニ決セリ若シ闘

外務省

爭ニ至ラハ館人ノ目ヲ慰ムルニ足ラン之其
事ナキハ遺憾ト云フ可シト尓後数三日ハ釜
山城邊兵ヲ練リ砲ヲ発シ我ニ武威ヲ示スカ
如シ其後彼等云フ我國兵備大ニ調ヒ今ヤ何
國人ノ来撃スルアルモ決シテ妨ケナシト其
慢侮常ニ倍ス且一昨一日多太金使将卒二百
人餘ヲ率ヒ色影島ニ来リ捕馬ヲ名トシ発砲練
兵終日ニメ止メタリト

雲楊艦ノ江華ニ事アリシヨリ既ニ十餘日ヲ
経ルト雖モ彼毫モ辞色ニ顕ハサヽルモノハ其
厳密ニ人言ヲ防クヿ見ルヘシ故ニ我モ亦他ニ
渉シヿヲ戒メ春日艦長ト協議シ夜直巡警等潛
カニ人民保護ノ備ヲ為ス

REEL No. 1-0026
0129
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

春日艦着後韓人凡ソ百名許遽カニ絶影島ニ
聚リ樹ヲ伐リ茅ヲ剪リ館ニ向テ陣小屋ノ如
キモノヲ作ル夜ニ至テ漸ク成リ而テ人皆南
辺ニ去ル
理事官再渡ノ丁住永書記生ヲシテ訓導ニ告
ケシム其書畧左ノ如シ
理事官公本日着館セラレタリ依テ是ヲ公
ニ告ク不宣
陪臣事来テ訓道ハ一両日来釜山水営ニ奔走
シ昨夕遽カニ大丘監司ノ召ニ依テ該地ニ赴
ケリト別差ハ本日適任所ニ在ルヲ以テ入館沟
ニトシテ理事官ノ再渡ヲ賀シ軍艦一覧ヲ乞
フ乃チ之ヲ允ス彼レ本艦ノ機関兵械ノ壮厳
ナルヲ見テ驚歎シテ去レリ昧爽釜山僉使ハ
遽カニ公事アリテ多太僉使ノ許ニ至レリト
云フ
理事官既ニ帰リ十日ヲ出ズ軍艦ヲ率ヰテ再
渡セルヲ以テ彼レノ怨懼最モ甚シ我館人ト雖
モ窃カニ疑惧セサルモノナシ釜山ニハ恍遽
ト兵ヲ聚メ間諜ヲ放テ我動静ヲ偵フ此夕第
七時長崎縣厳原支廳在勤中属原田謙吾漁舸
ヲ駛セテ雲揚一件ヲ公館ヘ報知ノ為メ官川
縣令ノ書ヲ携ヘ来ル蓋シ理事官已ニ帰リ公
館在勤ノ負サキヲ慮リ以テ力ヲ添ヘントノ意
ナリ而メ雲揚ノ一挙ハ既ニ對州ニ傳播シ且
館民等モ亦耳語懸念スルノ間ヘアリ依テ属

REEL No. 1-0026
0130
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

官及ヒ館商重立チタルモノ数名ヲ集メ該件傳播ニヨリ叨リニ驚擾ス可ラス且韓人ヘ傳播セサルヤウ注意シ朝廷人民保護ノ意ヲ體認スヘシト内達セリ此夜釜近傍諸所ニ篝火ヲ點シ松明ノ往来絶ヘス彼モ亦戒厳スルヿ知ルヘシ

同四日　例日入館ノ韓人ヲ任所ニ集メ洩ラサス外情ヲ探聞シ一ニ申シ出ツ可キ旨厳達セシ由而メ本日韓人ノ入館常ノ如シ彼カ情ヲ探偵スルニ過日来兵備整頓ノ誇言多太僉使牧ノ島堂鎮釜山僉使多太浦行キ訓導営所ノ奔走大丘ノ出張牧ノ島陣小屋等悉テ雲揚ノ一件ニ因セシ者ナルヘシ乃チ現状及ヒ後来ノ考案ヲ載シ第十五号公信ヲ発ス且ツ宮川縣令ニ異状ヲ告ゲ在對州浦瀬書記生ニ渡韓ノヿヲ達ス

絶影島陣小屋ニ屯集セル人員昨ノ如シ而メ釜山東莱水営多太浦等近傍新タニ兵ヲ徴スルノ説アリ

同五日　本日陪通事等ノ話ニ東莱府使ハ昨日上京セシト云フ而メ韓人一般ノ説ニ陪カニ大丘ニ至リ依テ東莱城ハ釜山水営ノ軍官ヲ派シテ之ヲ守リ兵員五百ヲ加フ釜山水営ハ三百多太浦百名其他古館等ノ要衝ニハ数十人ツヽ兵ヲ屯シ非常ヲ警ムト而メ本日初メテ彼ヨリ江華島ニ於テ日本軍艦ヲ砲撃シ我国却ヲ

REEL No. 1-0026
0131
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

大敗ヲ取レリトノ傳説アリ且通事等書記生ノ寓ニ来リ赤タ公然官報アルニ非レトモ此事已ニ傳播掩フ可カラス此役ヤ我ヨリ爭端ヲ開キ自カラ禍ヲ招クナリト歎息シテ帰ル其他韓人等皆寒慄舌ヲ捲テ茫然タリ

同六日　理事官春日艦ニ至ル此日彼ノ軍官等商人ニ擬シ観餉ヲ名トシ入館スルモノアリ且從前漢船ノ来ルヤ夜市ヲ蔵東シ出入ヲ相制スルハ彼レノ常ナルニ此回ハ然ラス却テ之ヲ寛ニスルノ情アリ是レ我カ氣鋒ヲ俊フシ我聲息ヲ窺ハントスルノ故智蓋シ猶交際ノ術ヲ得タルモノト謂ハンカ

頃日日本漢船金羅道康津ニ碇泊セシトノ説アリ恐ラクハ雲楊艦通航ノ際水薪ノ用ヲ辦セシカ為ニ寄泊セシナルヿシ

同七日　雲楊一件該国博播上下彷徨ノ情ヲ裁シ十六鎮公信ヲ発ス昨日来巨濟島嘉德館ヲ距ル七里浦ニ漢船二隻繫泊シ該地土人稍驚擾セルノ説アリ依テ夜十一時輕舸ヲ出シテ之偵ハシム

同八日　嘉德浦探訪ノ者帰リ報シテ云現今其船隻ヲ見ズト雖モ海辺数所ニ篝火ヲ點シ猶警戒アルモノヽ如シ浦口漁舟ニ遭フテ其事ヲ質スニ彼輩佛蘭西トシテ知ラスト答フ其状ヲ察スルニ一旦繫泊シテ退帰セシナラン

同九日　韓人等ノ話ニ坂ノ下ニ多太釜山ノ軍

REEL No. 1-0026
0132
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

官等十数名出張土人ヲ仕役スルヿ甚虐古館
釜山等ニ於テハ戸毎ニ賦銭ヲ課シ怨讟ノ声
路ニ盈ツ僕等一旦事アルニ至ラハ寧ロ館ニ
来テ保護ヲ乞フト近隣ノ民情符節ヲ合スカ
如シ

同十日　頃日韓人等専ラ話スヿアリ龍塘ニ炮
台ヲ築キ海底ニ水雷ヲ構ルノ挙アリト因テ
之ヲ他ニ質スニ低声皆然リト云フ龍塘ハ俗
ニ赤崎ト称シ釜山浦進口ノ一大要吭ナリ而
テ其炮台建築ノ如キ彼レノ随意タリト雖モ
水雷ノ挙ニ於テハ我南民船或船隻出入ノ際
必ス其危害免ルヿ可ラス若シ此事真ナラハ断
然撤却ノ議照會セサルヿ可ラス故ニ先ツ探偵
者ヲ派シテ之ヲ窺ハシムルニ未タ其實ヲ得
ス

外務省

同十一日　浦瀬書記生着館曾テ令スル所ヲ以
テノ故ナリ

韓人ノ話ニ訓導ハ昨夕東莱ニ帰リ来レリ府
使ハ猶大丘ニアリト

同十二日　午前十一時満珠艦着館更ニ外務御
ノ指令ヲ達セリ

訓導ヨリ左ノ書ヲ致セリ

書記生公前上

同作啓行今後還来
崇此已為留案未即謝甚悵ニ秋氣日佳
履居清迪　理事官公遠涉海濤無瑕安穏瀰

REEL No. 1-0026
0133
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

ニ祝シ僕多日駆頓儘苦難振未佑趣擺以倀
以歓留不宣暫上

乙亥九月十三日　訓導印

同十三日　別差就館満珠艦拝見ノ事ヲ乞フ乃
チ之ヲ許ス浦瀬書記生ニ告ケテ言フ公ノ渡
来ヲ聞クヤ別遣金知事訓導モ共ニ歓悦シ必
ラス近日来リ就テ對話セント語畢テ帰ル
春日艦ニテ火入調練アリ大小砲連発硝烟海
ヲ蔽ヒ声四山ヲ震動ス
午後陪通事等浦瀬ノ寓ニ来リ本日訓導釜山
ニ来リ公ノ渡来平安ヲ賀スト可キナレ共公事
劇甚ニシテ慶スル能ハス十七日ニハ東莱府
使新旧交代ノ事アラバ必ラス入館シ

外務省

テ情誼ヲ述ブ可シ依テ先ツ僕等ヲシテ此意
ヲ通セシムト浦瀬曰昨日接収スル訓導ノ書
ヲ見ルニ此間営行駆頓ノ餘儘苦難振トアリ
シニ本日已ニ快愈ヲ得ラレシカ弥重ニシト
彼レ赧顔黙シテ去ル
指令拝接并ニ釣善帰府龍塘炮台等ノ事ヲ併
セテ十六号公信ヲ発ス
同十四日晴　東莱ノ内稗将入館シ館内ノ形況
ヲ遍偵シ商舎ニ憩息シテ近状ヲ探聞シ廳前
ノ野戰炮ヲ観テ還ル
同十五日　新府使今日東莱ニ著セリト未タ其
姓名ヲ詳カニセス而テ赤岬ノ水雷龍塘ノ炮
台等ノ設防ニタリ因テ短舟ヲ以テ牛岸ニ上

REEL No. 1-0026
0134
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

陸ニ村落ニ入ル村人敢テ障ヘズ山ヲ踰ルヿ
凡ソ三ツ許ニシテ水営ヲ見ル更ニ異事アル
ヿナシ後ニ里岬ヲ指シ途ヲ取ル亦常ニ異ナ
ルモノヲ見ズト云フ近日韓人ノ話ニ我人民
日本人ノ為ニ殺害セラルヽヿ十中ノ九人ニ
至ルトモ我ヨリ決シテ抗抵ス可ラズ且理事官
東莱前注ノ挙アルモ従前ノ如ク之ヲ途ニ阻
ム等ノ無礼アルヘカラスト東莱釜山ヨリノ
厳令アリト云フ
陪通事金福珠ノ話ニ訓導大丘在営中ニ理事
官公再渡ノヿヲ報セシニ其返書ニ公今再渡
ニ付テハ大丘ニ申シ且ツ速ニ朝廷ニ伺ハサ
ルヲ得サルノ件アリ故ニ既ニ九月六日（我本月四日）

外務省

其書ヲ上レリ新府使ノホタ京地ヲ発セサル
以前ニ此申報達セレヤ否若シ已ニ達セシニ
於テハ府使此回ノ到任必ラス廟議ノ如何ヲ
奉シ来リシヿモアラシカ此回教ノ無キヲ于ハ
従令館中ヨリ頻リニ就館ヲ促ストモ汝等宜
シク其間ヲ除緩シ置クヘシト
同十六日晴　磯邊海軍少佐尾間書記生生徒某
ト共ニ遊歩シテ太待ニ赴ク山腹ヲ過ルニ當
テ土人アリ誤テ石ヲ轉ス即チ之ヲ譴ムレハ
彼等慴伏シテ罪ヲ乞フ釜山軍官ノ説ニ理事官
再ヒ渡ルヤ必ラス同フ所アルヲン且春末
交誼不整ハ固皇我背約反信ニ因ル而メ理事
官内其朝廷ニ向テ其不整ノ責免カル可ラス

REEL No. 1-0026
0135
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

之レニ依テ是ヲ考フレハ同官必ラス犯ヲ決シテ入府以テ接不接ノ詰論アルヘシト東萊釜山両使共ニ甚タ之ヲ懼ルヽト云フ

同十七日晴　住永友輔草梁原ニ於テ土人ノ妄動ニ遭フ

同十八日晴　通事等ノ話ニ朝市ノ魚菜僅少ニテハ館人困乏スヘシ宜シク多ク販賣シテ其乏ヲ補フヘシトノ布令アリト

同十九日晴　通事等館人ニ告ケテ曰我邦日本艦ヲ砲撃セシハ未タ貴国ニ如是艦隻アルヲ知ラサルヲ以テナリ實ニ過誤ノ至リナリトノ說アリト云フ

同二十日晴　金福珠来リ云フ我邦日本艦ヲ砲撃セシハ実ニ妄舉ト云フヘシ必ラス日本ノ激怒ヲ致シ他日問ハルヽ所アル可シ而メ此事ヤ日本ニ理アリ我ニ理ナシ則チ其推問ノ意ニ従ハサルヲ得ス然リト雖モ我使判ノ都合ニヨリテハ決テ兵器ヲ動カス等ノフニ至ラス亦必ス和好ニ帰スルノ時モアル可シ我邦素ヨリ日本ニ敵スルノ意ナシト云フ

近日兵備ノ説盛ナリト雖モ其実漸ヽ解弛セシカ如シ士人其駆役ニ苦シミ官吏ヲ視ルヲ厲鬼ノ如シ

同二十一日晴　第十七号公信ヲ発ス朝鮮事務畧述一巻ヲ添フ

同二十二日晴　別置就館住永尾間両書記生ヲシ

REEL No. 1-0026
0136
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

ヽテ応接セシム彼レ理事官再渡ノ労ヲ慰シ且旧府使一昨二十日病故セリト云フノミ而メ雲揚一件ハ漠然知ラサルモノヽ如ク黙メ彼レカ曖昧ノ情ヲ見ルニ足ル

同二十三日晴　彼レカ漠然措テ問ハサルノ情ヲ書シテ第十八号公信ヲ発ス

同二十四日陰　頃日朝市韓人ノ入館遅刻シ館人朝餐ノ用ニ欠ルヲ以テ早起シテ入館スヲシトノ厳令アリト云フ

同二十五日陰　釜山僉使ノ余ナリトテ軍官両名理事官ノ宮ニ来リ云理事再渡ナリシニ時寒冷ニ際セリ依テ従前入送薪炭ノ数ヲ増シテ追贈スヘシ且属官ヘモ数ヲ定メテ贈ルヘシト云テ

去ル

外務省

同二十六日晴　午前五時春日艦突然抜錨シテ多太浦近傍ニ赴ク彼通事等驚喜奔走シテ其帰国セシヲ相賀セシニ午後六時又帰港スルヲ以テ愕然タリ釜山近海篝火ヲ増シテ厳警ス

同二十七日晴　午前九時濫觴艦釜浦外驟御入港後即チ我軍艦孟春号ナリ而メ播磨将旗ヲ掲ク因テ春日艦ヨリ祝砲ヲ発ス孟春モ亦之ニ応シ其声山海ニ轟ク韓人驚駭皆顔色ナシ釜城近傍人ノ相往来スルヲ織カ如シ老幼婦女ハ他ニ道避ヒワト既ニメ中年田海軍少将海兵ヲ率ヒ又祝砲ヲ発セシメテ上陸ス彼通事輩其行装ノ厳粛ナルヲ見テ今ヤ事ノ将

REEL No. 1-0026
0137
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

ニ発スルナルカヲ恐怖シ奈支狼狽見ルニ堪
ヘス而メ我館人モ其何タルヲ知ラス故ニ彼
探索ノ術モ亦尽キタリ韓人ノ寒膽驚動ホタ
曾テ今日ヨリ甚シキフナシ
中午田海軍少将属官ヲ従ヘ館ニ就キ其来意
ヲ告ク本省四等書記生山之城祐長モ亦本館
在勤ノ命ヲ承ケテ来レリ而メ理事官森山茂
再渡以来談地ノ景況ヲ上申ノ為メ帰京スヘ
キ旨外務卿ノ指令ヲ辞接セリ春日艦モ亦帰
京ノ命アリ
同二十八日晴　中午田海軍少将春日艦ノ海兵
十数名ヲ止メテ本館ノ巡警ニ備フ
理事官帰京ノ自書記生ヲシテ訓導ニ傳ヘシ

外務省

ム彼レ我声價ノ計リ得カタキヲ以テ益恐惧
セリ
同二十九日晴　拂暁理事官石幡書記生ヲ従ヘ
春日艦ニ乗組直ニ対馬ニ向ツテ発ス満珠丸
モ亦共ニ抜錨而メ午后三時厳原ニ達ス
同三十日晴　昧爽厳原ヲ発シ玄洋ヲ渉リ午後
三時馬関ノ海峡ニ入ル
同三十一日晴　午后七時兵庫港ニ達ス
十一月一日晴　午後四時兵庫港ヲ発ス
同二日晴　遠州洋ヲ渉ル風濤甚シ
同三日雨　午前七時品川海ニ着シ午時帰京

REEL No. 1-0026
0138
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/